

DS-0221 汎用FFT解析

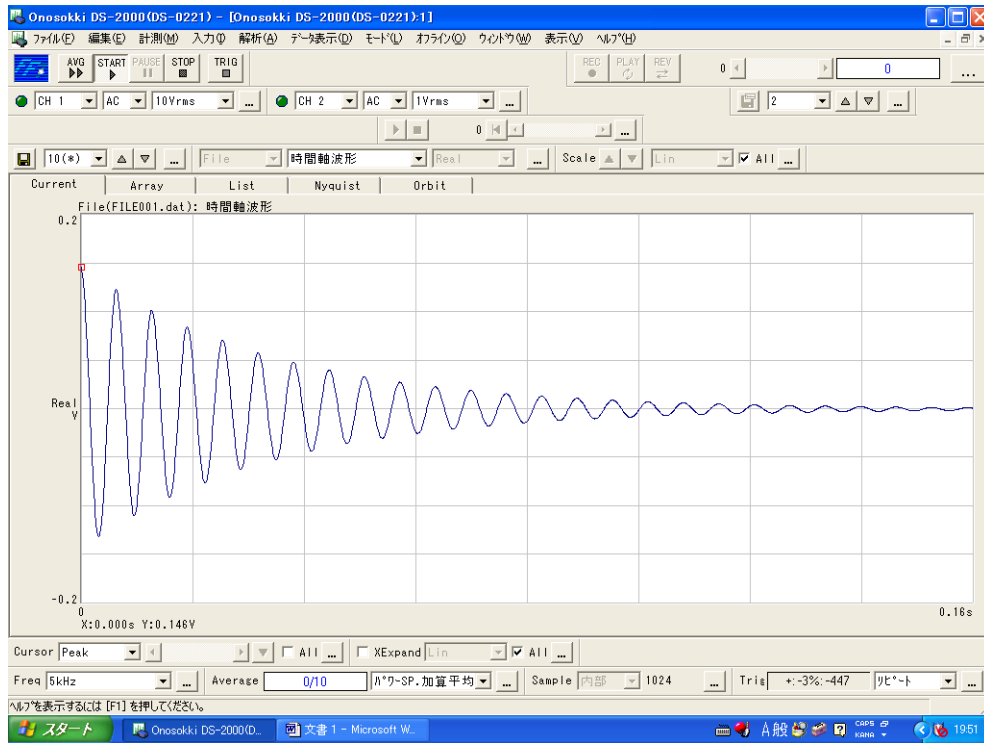
ヒルベルト演算：保存された減衰時間軸波形から対数減衰率を求める手順



ヒルベルト演算： 保存された減衰時間軸波形から対数減衰率を求める手順

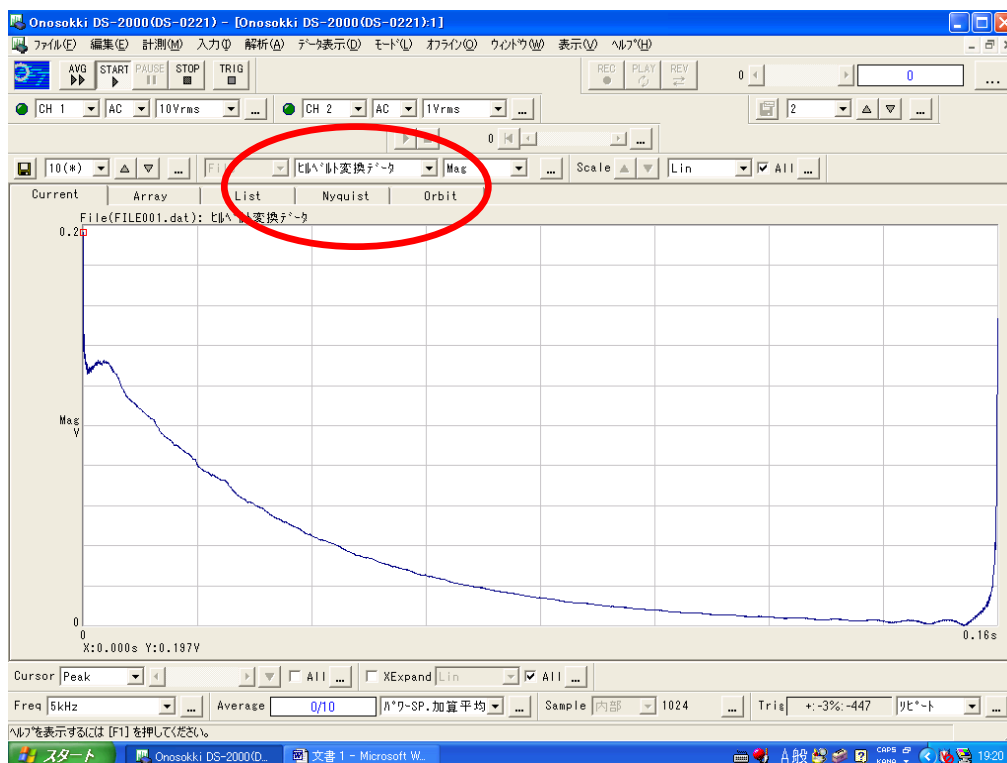
(1) 保存データを開く

- ・ **ファイル** → **データを開く** ページで **ファイル名** を選択し開く



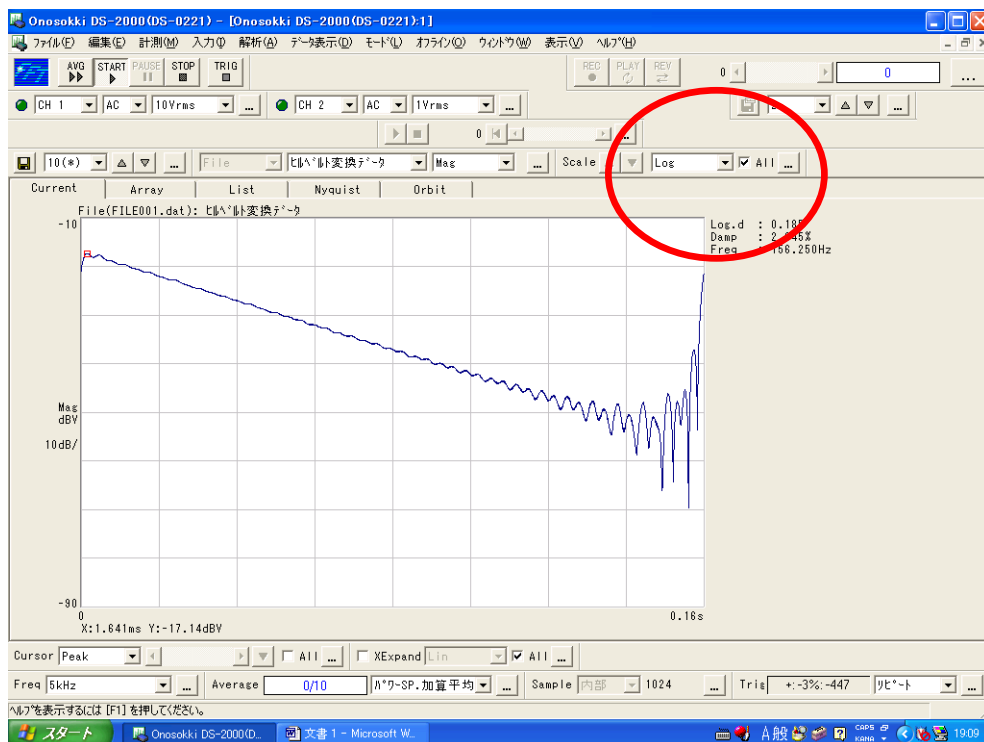
(2) ヒルベルト変換データを表示する

- ・ 画面中央部データの上プルダウンメニュー **時間軸波形** → **ヒルベルト変換データ** を選択する



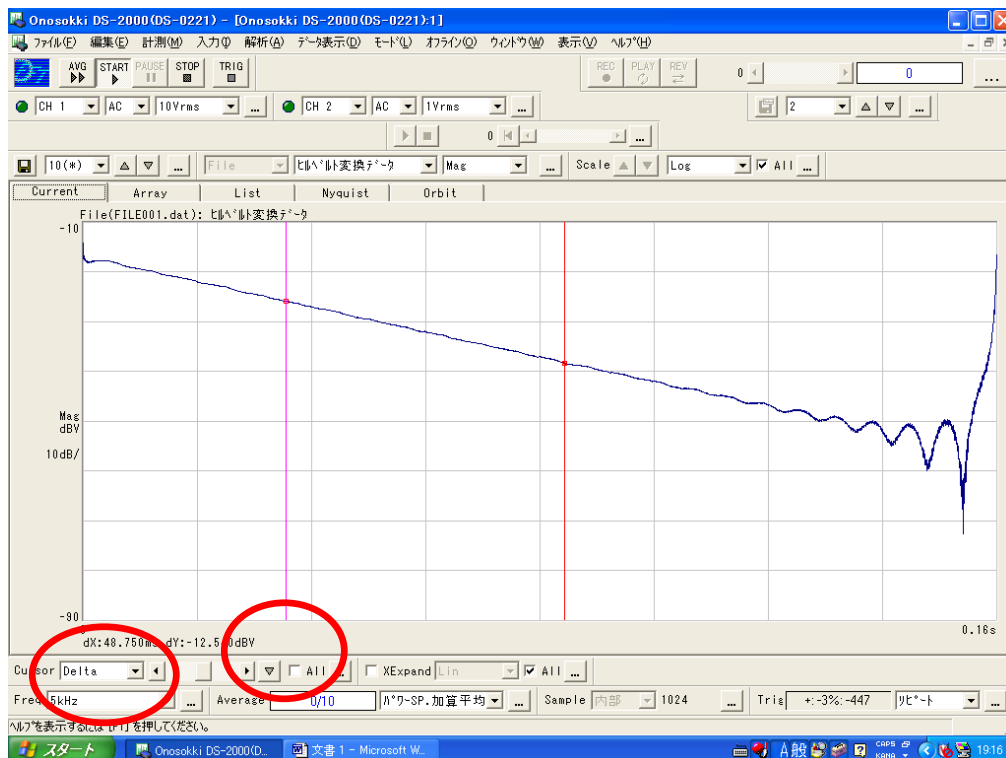
(3) Y軸をLOG スケールにする

- 画面左データの上 Scale プルダウンメニュー LIN→ Log を選択する。



(4) デルタカーソルを指定する

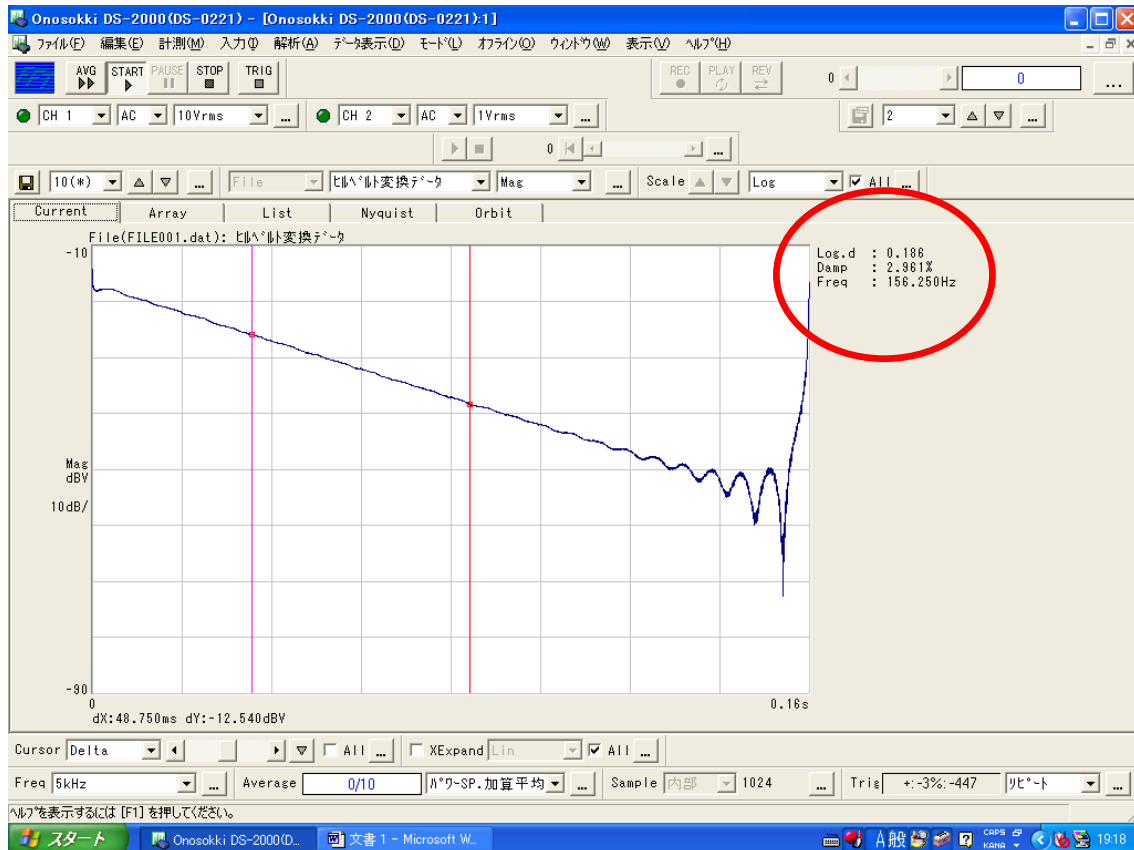
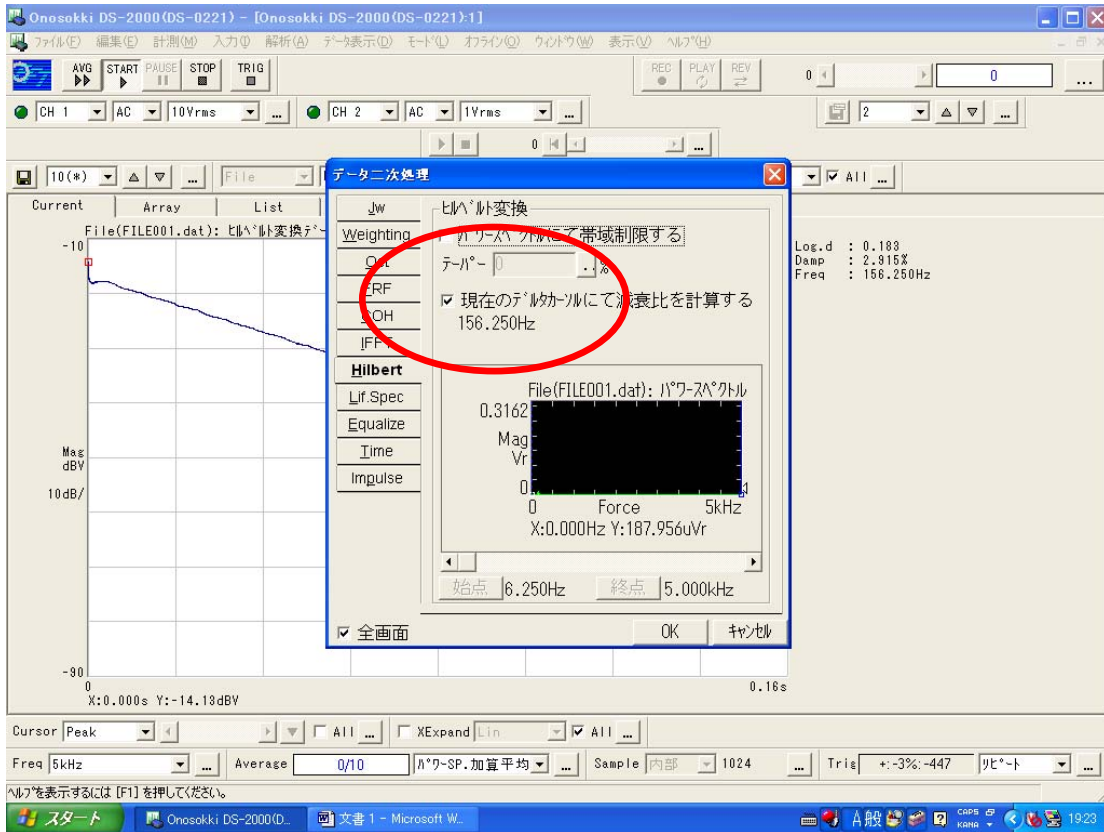
- 画面左下 Cursor プルダウンメニュー Delta を選択する。
- ヒルベルト波形の下限（時間の早い点）にマウスをあわせ左クリックすると赤い線が表示される。続けて 同右隣の▽ボタンを押すとピンクの線に変わり、位置が確定される。
- 同様にマウスを上限（時間の遅い点）に合わせ左クリックすると赤い線が表示される。
- 演算範囲を変更するには加減、上限設定を再度繰り返し設定する。



(5) 対数減衰率を演算、表示させる

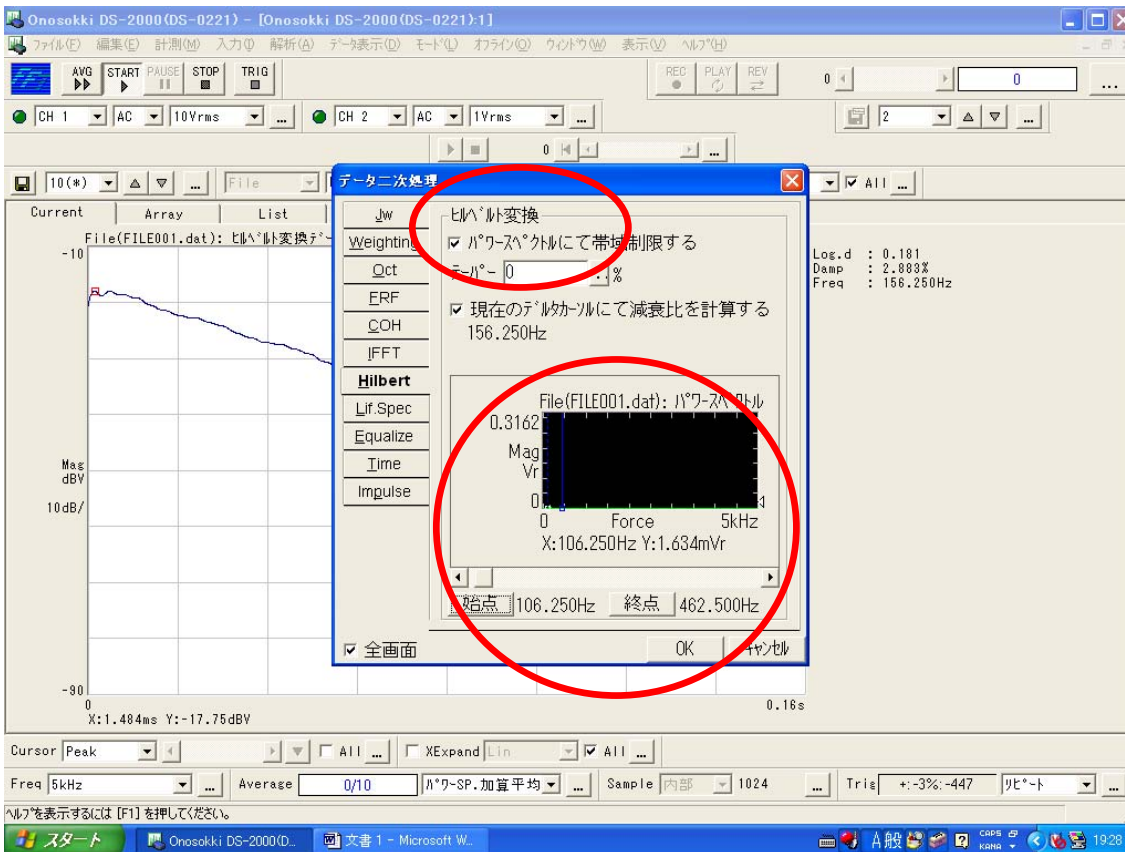
- ・解析→ヒルベルト演算ページを開き

□現在のデルタカーソルにて減衰比を演算する にチェックを入れOKボタンをおすと対数減衰率（ダンピングファクタ）が表示される。



(6) ヒルベルト演算時に周波数帯域制限をかけて演算させるには

- 解析→ヒルベルト演算ページを開く。
- パワースペクトルにて帯域制限する にチェックを入れる。
- 同ページのデータ部で下限周波数にマウスを左クリックし始点ボタンを押し、上限周波数にマウスを左クリックし終点ボタンを押し OKボタンを押す。



— 以上 —